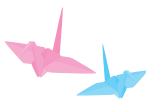




おりがみの歴史



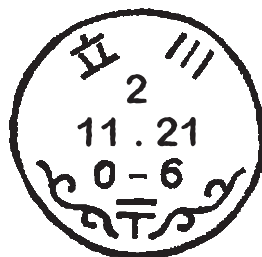
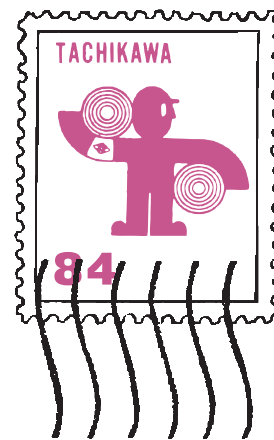
7世紀初めに大陸から紙の製法が日本に伝えられたのち、日本人の工夫によって薄くて丈夫な紙「和紙」が生まれました。

その当時は写経や記録が、紙の重要な用途でしたが、やがて神事にも用いられるようになり、神への供物など様々なものを紙で包むようになりました。やがて供物や贈り物を包んだとき紙に折り目がつくことに着目して、包みを美しく折って飾る“儀礼折”が生まれました。

室町時代(14～15世紀)に入ると、小笠原家や伊勢家によって様々な礼法が整えられ、紙包みの礼法“儀礼

折”が生まれます。今も使われている熨斗包みや雌蝶・雄蝶などの折り方はその名残です。やがて礼法や決まりから離れて、折り方そのものを楽しむようになり、江戸時代に入ると紙の生産量も増え「折り紙」はいつそう庶民に親しまれるようになりました。

明治時代に入ると「折り紙」は幼稚園教育にも取り入れられ、小学校では手工作や図画でも教えるようになり、ますます盛んになりました。現在では「折り紙」は世界各地に広まり折紙愛好家の団体がいくつもできて、活動を続けています。



472

2020.11.21

発行/株式会社 立川紙業 〒190-0023 立川市柴崎町2-7-6 / TEL: 042-527-6111(代) FAX: 042-528-0080 / HP: www.kami.jp / MAIL: tp@kami.jp



サッカー脳と野球脳



増子 義高

テレビにもよく出演されているお馴染み脳科学者の茂木健一郎さんの興味深い記事をご紹介します。

「サッカー脳」とは、試合中ずっと戦術眼を使い自ら次の展開を作り出し、個人の自律的な動きをチームワークにつなげて戦う働きに作用します。サッカーと脳内の前頭葉や足運動制御機能は緊密な関係にあります。

一方で「野球脳」とは、ベンチから要求されるスキルを着実にこなす働きをコントロールします。投球術や打法は、個人の身体能力の鍛錬で磨き上げられますが、野球脳も重要な働きをしています。野球と小脳の関係もだんだん明らかになってきています。

A社では、社員の職務はほぼ決まっています。数値目標が立てやすく、目標の達成率やその評価もきちんと出すことが可能です。かたやB社は、社員の仕事内容や分担は流動的で、数値目標の設定も容易ではありません。個人と組織の関係がどうあるべきかという問題は難しく、正解は一つではないでしょう。

このことをスポーツにあてはめると、A

社は「野球型組織」と言えます。各選手の役割分担はほぼ決まっています。打率や防御率など評価される数値や指標は、誰の目から見ても比較的明らかです。これに対してB社は「サッカー型組織」と言えるでしょう。各プレーヤーに求められる動きは、その時々で千差万別です。各人の創意工夫による臨機応変な動きが大切です。パスを誰に出すか、誰をマークすべきか…。ある程度のセオリーはあっても決められたシナリオはありません。当然ながら個人のパフォーマンスを数値で評価することはたやすいことではありません。

「野球型組織」と「サッカー型組織」のどちらが優れているとは言えません。組織の目的、置かれている状況、組織に属する個人の資質などにより変化するものだ、と茂木先生は説明されています。

サッカーも野球もどちらも人気のあるスポーツです。その両方の長所をどちらもバランスよく習得できれば一番良いのかもしれない。

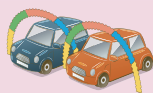
(弊社配送1課員)

雷鳥上質 46判 70kg を使用しています。

雑記帳



試乗車はその後どうなる？



マイカーの購入といえば、大きな買い物部類に入るの慎重に選択したいものです。何軒ものディーラーをまわり、試乗を重ねて購入に至る方、また何社もの見積もりを取り寄せてじっくり検討する方など、車を購入する際には様々なアプローチがあると思います。

さて、その大勢の方に乗せた試乗車は役目を終えた後、どうなるのでしょうか。一般的に概ね1年程度で特別仕様車の販売やモデルチェンジの時期を見

計らって、新しいものへと変えられていくそうです。役目を終えた旧モデルの試乗車はディーラーの中古車へ回されることが多く、オプションなどが充実し、また新品同然で商品として販売されるためとても人気が高いそうです。

安くてオプションが充実している車をお探しの方は、ディーラーの中古車販売店をのぞいてみると良いかもしれませんね。

年末年始営業日のご案内

早いものでもう間もなく師走を迎えます。当社年末年始の営業についてご案内させていただきます。

◎年内は29日(火)まで営業させていただきます。初荷のご注文を頂戴いたします。なお29日のご注文については、納期がご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。

◎年始は5日(火)から平常通り営業させていただきます。

ご不明の点につきましては、お客様担当者或いは受注窓口までお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
12/20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1/1 元旦	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 成人の日	12	13	14	15	16 休日

業界の動き

日本製紙(株)から 消毒剤用差し替え式紙容器パック

日本製紙(株)は、差し替え式紙パック「SPOPS®」の消毒剤用特別仕様「SPOPS Hygiene」を開発しました。

昨今の新型コロナウイルスの影響で、消毒・除菌商品へのニーズが大きく高まっており、その容器のほとんどがプラスチック製です。同社では、ここ数年の世界的な脱プラスチック要請の高まりに応えるため、2019年に開発した差し替え式紙パック「SPOPS®」に、長年にわたり液体容器用紙容器で培ってきた技術を応用することで、消毒剤に求められる容器性能を満たすべくさらなる工夫を施しました。

その特長は、①【高い耐浸透性能】アルコールや界面活性剤など、非常に浸透性の高い消毒剤などの内容液

に対応できる。②【使いやすさ】詰め替えの手間がなくなる。③【使い捨てプラスチックを削減】従来型ポンプ付きポリ容器の本体部分と比較して約70%の使い捨てプラスチックを削減する。

日本製紙(株)は、『紙でできることは紙で』を合言葉に、持続可能社会に向けて、これからも社会の課題解決につながるよう取り組みを推進していくとのことです。



SPOPS® Hygieneのイメージ

今月の 使用紙 雷鳥上質

今月の TP 通信は中越パルプ工業(株)の『雷鳥上質』を使用しています。

自然な色合いと素朴で優しい肌ざわりが持ち味の上質紙で、その銘柄名の由来は1978年に稼働した能町工場6号抄紙機の製品名を社内公募して誕生したものです。富山県の県鳥「雷鳥」の冬毛が純白であることから紙の白さに掛けて名付けられました。

■規格

g/m ²	四六判 788×1091				B判 765×1085			菊判 636×939			A判 625×880		
	連量(kg)				連量(kg)			連量(kg)			連量(kg)		
52.3	45.0	T	Y				31.0	T	Y	28.5	T	Y	
64.0	55.0	T	Y	53.0	T	Y	38.0	T	Y	35.0	T	Y	
81.4	70.0	T	Y	67.5	T	Y	48.5	T	Y	44.5	T	Y	
104.7	90.0	T	Y				62.5	T	Y	57.5	T	Y	
127.9	110.0	T	Y				76.5	T	Y	70.5	T	Y	
157.0	135.0	T	Y				93.5	T	Y	86.5	T	Y	

特別訪問記

『日本紙パルプ商事株式会社』の巻

今回の特別訪問記は、紙・パルプ業界では国内トップ企業・東証1部上場の『日本紙パルプ商事株式会社』様をご紹介します。創業弘化2年(1845年)、グループ年商は2020年3月決算534,782百万円、その業務内容は紙・パルプだけにとどまらず、化成品及び薬品類・機械・IT関連のハード・ソフトの製造、また輸出入を含む販売、倉庫・運送などの物流業務、土木・建築物の設計・施工・賃貸・管理ほか、そのネットワークは全世界を網羅する世界の紙・パルプ業界を牽引するグローバル企業です。

今回は、その日本紙パルプ商事(株)様から弊社担当としていつも足を運んでくださっている卸商部の樋尾さんに寄稿をお願いいたしました。どうぞお付き合いください。



初めまして、日本紙パルプ商事卸商部の樋尾喜仁と申します。この度はTP通信執筆のご縁を頂きまして、誠に有難うございます。

まず何を置いても触れなければならないのが、今年地球規模で国内外に大きな影響をもたらしている新型コロナウイルスです。全世界で多くの方が犠牲になりました。この場をお借りして謹んでお悔やみ、お見舞いを申し上げます。我が国では緊急事態宣言こそ解除されましたが、その収束の見通しは残念ながらまだ先ようです。

宣言下の外出自粛期間中、皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか。私は休日には我が家の大掃除や整理整頓、たまに映画やネット動画を観たり無料になった電子書籍を読みながらも、「ああ、やっぱり紙の本がいいなあ…」と、紙の魅力を再認識することができました。

会社では一部テレワークが始まり、家で過ごす時間が増え、土日でも外出の機会が減ると曜日感覚が少しずつ鈍ってきました。そんな中、楽しみは日曜8時の大河ドラマ『麒麟がくる』でした。私の鈍った曜日感覚を元に戻し、さあ今週も頑張ろうという気持ちにさせてくれまし

た。今年の主人公は皆様ご存知の通り明智光秀。その名は広く知られているものの意外と謎が多く、年齢も様々な説があり、歴史の表舞台に登場する以前は何をしていたのか。そして何故「本能寺の変」を起こしたのか。私は歴史学を専攻していたので、歴史上の「謎」は非常に魅力的でした。

明智光秀は晩年に丹波国福知山(現京都府福知山市)を治めていましたが、その福知山市が今年の5月に《本能寺の変・原因説総選挙》を行いました。光秀謀反の通説は「怨恨説」ですが、福知山市が50もの別の説を提示し、全国の光秀ファンがオンラインや郵送で投票するという内容でした。結果は「暴君討伐説」が1位。つまり信長が非道であった為にやむを得ず討伐した、ということ。2位は「秀吉黒幕説」でした。それにしても50も原因説がある事に驚きました。それほど本能寺の変は謎に包まれているということでしょう。ドラマでは信長に染谷将太さん、家康に風間俊介さんなど、従来のイメージとギャップの大きい配役でしたが、stay home時間を存分に楽しませてくれました。

最後になりますが、福知山という地名は光秀が名付けた地名だそうです。光秀の政治は地域に根差し、領民を非常に大事に扱う「善政」だったそうです。川の治水を行い、税を軽くし、当時の中間管理職役人「国人衆」を地元の人々から取り立てるなど、当時としては考えられない程に地域を大切に政治を執り行ったそうです。今でも福知山の人々は明智光秀の善政を語り継ぎ、崇めているそうです。やはり「地域密着」「地域を大切に」という事は、いつの時代でも非常に大事な事だと感じます。創業以来、常に地域を大切にする立川紙業様、またそのお客様である皆様といつまでも良いお付き合いをさせていただきたいと日頃から思っております。これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。